

自動保存

契約No.	
作成日	
作成者	

検品B

DISEGN

出荷前製品 検品報告書

-BOTTOMS-

検査項目	検査内容	検査項目	検査内容	実行日		責任者		実行日		責任者	
				結果		結果		結果		結果	
				良品数	不良数	修理	廃棄(再生産)	良品数	不良数	修理	廃棄(再生産)
仕上がり詳細	仕様	指示仕様(表仕様、裏仕様、芯地仕様等)	式样	指示式样的加工(形状、式样、衬布、线等)							
	ベルト	ベルトの仕上がり(前端、巾、ステッチ、見返し側等の形状と裏側控え、吹き出し)	腰带	腰带的整理加工(腰带头、宽度、线迹、翻折过来的部分的形状和尺寸、洞眼)							
	ベルトループ	ベルトループの仕上がり(形、左右対称、位置等の形状、 芯地の入れ方)	马王带	马王带的装订(形状、左右对称、位置、 衬布的装订 等)							
	明き	前立明き、脇明き、後ろ明きの仕上がり(前端、巾、ファスナー付け、ステッチ等の形状)	开缝	前部、側面、后部开缝的加工(前端、宽度、拉练的装订、线迹形状)							
	ポケット	ポケットの仕上がり(形、左右対称、位置ズレ、付け廻り、ポケット口等の形状と裏側控え吹き出し等)	口袋	口袋的加工(形状、左右对称、位置偏差、装订、袋口形状和反面缝份等)							
	袋布	ポケット袋布の仕上がり(形、バンク、他への縫い込み、つれ等)	口袋布	袋布的加工(形状、起皱、和其他部位的装订、脱线等)							
	縫製全体	地糸切れ(針穴、送り歯キズ等)ないか。 縫い目キズないか。(縫い直し等) ボタンホールの形はきれいか、糸のほつれは無いか。 縫い外れないか。 縫い糸調子(目とび、糸切れ、縫いつぎ、バックリング等ないか。) 縫い曲がり、ねじれ、縫い忘れ、つれ等ないか。 補強(伸び止めテープ、本縫い、返し縫い)	縫制整体	有无底线断线(针眼、缝制机齿痕) 有无缝制伤(重复缝制等) 扣眼是否美观, 有无线头和松脱 有无漏缝。 缝制线状态(有无跳针, 断线, 续缝, 起皱等) 缝制线状态(有无跳针, 断线, 续缝, 起皱等) 加强(防拉伸织带, 平针, 回针)							
製品外観	身生地裁断	生地地ノ目、表裏(ウエストベルト、身頃等)	面料裁剪	面料的方向、反正是否正确(腰带、大身等)							
	寸法	寸法過不足、サイズピッチバラツキないか。 左右対称か	尺寸	有无尺寸偏差, 推档是否均一。 大身, 裤腿是否对称或对齐							
	素材	織/編:目落ち、スジ、ヨコ段、ネップ、糸切れ、などの不良はないか。 染:中稀(色差)、ムラ、変退色ないか。 生地目付は約184g/㎡か、測って確認する。 生地強度	材料	有无漏针, 划痕, 横段、棉结、断线等不良 染色: 色差, 染色不均, 变色褪色等。 面料克重约为184克, 测量并确认是否合格 面料强度							
	付属(モチーフ)	ネーム、ファスナー、バックル類破損および機能不良 裾紐の止め方や強度に問題は無いか、必ず引っ張って確認する。 かかり方、打ち方、とめ方 ボタンの付け方は正しいか、根巻きはちゃんとしているか	辅料	徽标, 标类, 织带, 铆接, 拉链, 带扣等的破损或机能不良 纽扣是否牢固, 一定要用手拉一下确认强度 装订方法, 固定方法 纽扣的装订方法是否合格, 根部绕线是否结实牢固							
	仕上がり	釦付け、の仕上がり(位置、方向、強度、足の長さ、根巻き、付け糸#色、糸くず始末等) 釦ホール、パータックの仕上がり(位置、形状、糸#色、糸くず始末等) インターロックは正しいか、ちゃんと縫製されているか ステッチ、地縫い、ロック等の仕上がり(巾、曲り、調子、運針数、バンク、縫い外れ糸くず始末等) 表、裏全体の仕上がり、縫代始末等 (プレス仕上げ、糸処理、セツパ付け方、股下くみ布等)	整理	装订纽扣, 挂钩的加工(位置、方向、強度、线的绕法、线的颜色、线头处理等) 扣眼, 套结是否合格(位置、方向、线的颜色、线头处理等) 横边是否正确, 线迹是否美观整齐 线迹、底线、横边的缝制(宽度、弯曲、松紧、运针数、起皱、漏缝、线头处理等) 正反面的加工, 缝份的整理等(熨烫整理, 线头处理, 线祥的订法, 裤裆垫布等)							
	その他	歩き、ねじれの有無 全体に縫い糸始末不良、はさみ傷ないか。 汚れ、しみ、黄変、色泣きないか。 梱包仕様(種類、内容、位置など)あっているか。タグ・クロス表示内容あっているか。 異物の混入、異臭、変質ないか。	其他	有无歪曲, 起卷, 扭曲 整体有无线头处理不良, 有无剪刀伤 有无脏污, 印渍, 变黄, 褪色 包装式样(种类、内容、位置等)是否合格, 吊牌, 洗标等的表示内容是否正确 有无异物混入, 异味, 变质							
	注意: ご使用時の実用性を考えた適切な検品がなされているか最終確認を行う。				合計						

検品機関名	検品責任者	最終意見、コメント
-------	-------	-----------